

**「第13回製剤機械技術学会仲井賞」**  
**受賞者の選考結果について**  
**The 13<sup>th</sup> NAKAI Award of the Japan Society of**  
**Pharmaceutical Machinery and Engineering**

仲井賞審査委員長 檀上 和美

Kazumi DANJO

Chair of Selection Committee of the NAKAI Award

本学会では創立10周年を機に、平成13年より表記の賞を設定し、製剤機械技術の進歩と発展に貢献した個人又はグループの功績を顕彰しております。

本年度は応募件数が1件で、本仲井賞選考委員会（平成24年12月－平成25年1月の持ち回り審議）において、新規性、実用性、社会における貢献度の観点から、慎重かつ厳正に審査した結果、下記の候補者を「第13回製剤機械技術学会仲井賞」受賞者として会長に報告し理事会にて受賞者が決定した。

## 記

- ・ 受付番号：24-001
- ・ 受賞者：磯部 重実、齋藤 憲一、平井 由梨子（フロイント産業株式会社）
- ・ 授賞業績題目：日本発のコンテインメント技術
- ・ 授賞理由：今回の候補者らが開発したコンテインメント技術は、今回の資料では新規性・進歩性の評価が困難であるとの意見、および生産性についても課題があるのではないかととの意見があったが、日本の製剤におけるコンテインメントを達成する上で大きく貢献しているといえる。特に、カートリッジフィルターのリボルバー洗浄、流動層造粒のWシール構造、錠剤コーティング装置のエジェクターサンプリングなどは独自の技術といえる。今後は、海外のコンテインメント技術との比較とこの技術の優位性について公表されることを期待する。以上のことより、仲井賞に相応しい業績であると考えらる。

以上